

令和3年度夏季展示（第64回）

語り出した

桐

たらキリがない！

のまち春日部



江戸時代の職人たちが信仰した聖徳太子立像（小洲・観音院所蔵）

令和3年

7月20日（火）
9月5日（日）



皇太子殿下御成婚記念
献上品

昭和34年 皇太子殿下御成婚記念献上品の桐箆笥



昭和40年代後半 市内箱屋の出荷風景（関根晃氏所蔵）

背景：市内旧家の桐箆笥の開き戸（当館所蔵）



市の木「キリ」の花

春日部市郷土資料館

〒344-0062 春日部市粕壁東 3-2-15

入館無料 月曜祝日休館 TEL 048-763-2455

後援：春日部商工会議所



+1のあるまち
kasukabe



郷土資料館ホームページ

それは、農間期の「箱指」から始まった…

春日部では、桐材を活かした桐箆筥、桐小箱、押絵羽子板が特産品として知られています。特に桐箆筥・桐小箱づくりは、農家の生業「指物細工」として始まった、地域に根づく伝統的な産業です。明治時代には箆筥は「東京箆筥」として、小箱はハミガキ粉や食品を入れる容器として、東京の需要・消費を満たす産業へと成長していきました。昭和後期には「3日で2000万円を売り上げた」「どんな箱でも作っただけ売れた」などの逸話があるほど、春日部の桐産業は盛んでした。現在、キリは、市の木として親しまれ、春日部を象徴するものの一つです。

本展示では、桐産業が盛んなまちの歴史や製造技術について、歴史的な資料を展示し、桐にまつわる郷土春日部の歴史・文化を紹介します。

箱指 実加永

「箱指実加永」

桐細工職人がいたことを示す市域で最古の古文書より
(銚子口区有文書・埼玉県立文書館寄託)



桐材の乾燥現場 (協力: 猪瀬桐材店)



桐箆筥の組立て (協力: 飯島桐箆筥製作所)

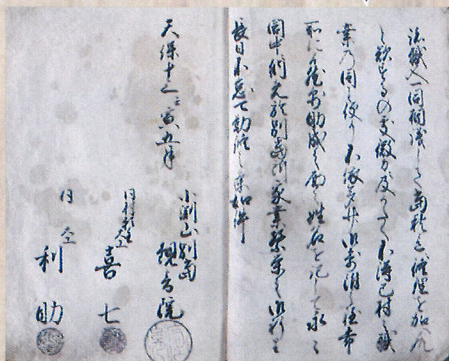


伊藤箆筥 印半纏 (当館所蔵)

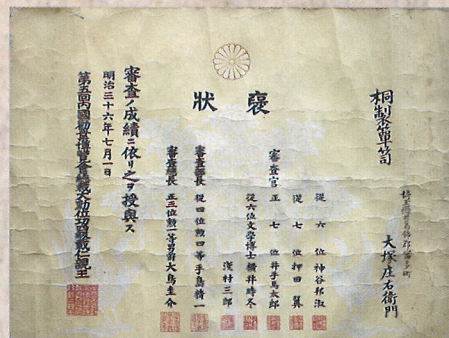


桐小箱の仕上げ (協力: 山田桐箱製作所)

語り出したら **キリ** がない!
展示室をハミ出して **桐** のまちの魅力をお届けします。



【市指定文化財】天保13年(1842) 小淵山子堂奉帳 (山田桐箆筥製作所所蔵)



明治36年(1903) 第五回内国勧業博覧会褒状 (個人蔵)



明治末期 歯磨き粉の桐箱の初荷式 (厚川産業所蔵)

※申込は郷土資料館まで。
※新型コロナウイルス感染症の状況により
事業内容を変更・中止する場合があります。

桐に親しむ! 関連イベント

◆記念講演会「春日部の桐細工-職人の仕事」

講師: 田中裕子氏 (春日部市文化財保護審議委員)
日時: 令和3年8月28日(土) 14時~16時
会場: 春日部市教育センター2F 視聴覚ホール
定員: 50名 (申込順) 申込受付: 8月5日(木)~

◆桐に親しむ体験講座「桐の貯金箱をつくろう」

日時: 令和3年8月22日(日) 13時30分~15時30分
会場: 春日部市教育センター2F 視聴覚ホール
費用: 1人800円(材料代) 定員: 20名(申込順)
申込受付: 7月13日(火)~ 協力: 春日部桐箱工業協同組合

◆展示解説講座「史料にみる春日部の桐産業」

日時: 令和3年7月25日(日) 10時~12時
会場: 春日部市教育センター2F 視聴覚ホール
定員: 30名(申込順) 講師: 当館学芸員
申込受付: 7月13日(火)~

◆展示担当学芸員によるミュージアムトーク

日時: 令和3年7月31日(土)、8月4日(水)、9月5日(日)
10時30分~15時~(各回30分程度)
会場: 春日部市郷土資料館企画展示室
※申込不要。時間までに展示室にお集まりください